税関様式C第1000号－5

口頭照会に対する回答記録票（原産地用）

続き	□有　□無

整理番号		担　当　部　門	
照会日時 令和　年　月　日　時　分		回答日時 令和　年　月　日　時　分	回答者

照会者	法人	会社名	【輸入者符号　】
		担当者	TEL　(　)　FAX　(　)
	個人	氏　名	TEL　(　)　FAX　(　)

種　別	□　電話　□　来訪　□　その他（郵送・FAX等）
業　種	□　貿易関係業者　□　通関業者　□　個人　□　その他

照会内容　□　一般特恵　□　非特恵（WTO）　□　経済連携協定（相手国　）

貨物の概要　【　①関係国における加工、製造　②使用した非原産材料に関する事項（HS番号等）　③その他　】

【説明資料の要求　□　有（□　カタログ　□　成分表　□　図面　□　その他）　□　無】　【サンプル　□　有　□　無】

申告予定日		申告予定官署	

原産地

原産地認定理由、その他参考事項

文書による照会を懲憩	□有　□無
協議先	□通関総括部門　□関税鑑査官　□評価部門　□その他（　）　□なし

チェック 項　目	□　明確に回答できない理由を説明した。 □　貨物の内容が異なる場合には、回答した原産地が変わる旨説明した。 □　文書回答と口頭回答の取扱いの違い（文書回答は一定の条件下で輸入申告の際に尊重される取扱いが行われるが、口頭回答はこのような取扱いが行われるものではないこと）を説明した。 □　照会者が代理人（通関業者等）である場合に、輸入者にこれらの点を確実に伝達するよう説明した。 □　回答者の職名及び氏名を告げた。	□統括官等確認

（規格Ａ４）